



TOP SECRET 商工会議所のヒミツ



それは「マル経融資」

できるだけ有利な条件で融資を引き出すことが、成功する経営への近道。

だとしたら商工会議所の資金ソリューションを利用しない手はありません。たとえば「マル経融資」。

なんと最大1,500万円まで無担保・無保証で融資が受けられるんです。



商工会議所じゃ、無担保・保証人なしで最大1500万円までの融資が受けられるって!?

そんなバカな!

やだよマスター、今どきそんなオイシイ話があるわけないっしょ。それってぜったい、誰かにだまされてるって?

フッフッ、お客さん、「マル経融資」をご存知ないのかな?

怖いオニサンとか、やってきちゃうやつのこと?

それはマル暴ですって! マル経は小規模事業者の資金調達を支援する、国の融資制度のことですな。

なんだって? ニッポンがわれわれ小規模事業者に金を貸してくれるってかい?

実際に融資をしてくれるのは日本政策金融公庫です。で、われわれが融資を受けられるように橋渡ししてくれるのが、「商工会議所」というわけですな。

マスター、見かけによらず物知りじゃん!

見かけによらずが余計ですな。でも、タネを明かせば、このお店、昨年末にマル経融資を使って改装したばかりなんですよ。

道理で詳しいわけだ。しかしマスター、ボートとしていているように見えるけど、経営についてちゃんと考えてるじゃん。

……余計なお世話ですな。

で、どうなの、すんなりと借りられたわけ?

ウチは普段からちゃんとして商工会議所の経営指導員から経営指導を受けていますから、わりとすんなりと。

ふーん、商工会議所とつきあってると、イイコトあるんだね。で、利率はどうよ?

利率は月ごとに変わることがありますが、私が借りた平成21年12月のときは1・85%でしたね。

まいったなあ、なんでオレ、そんないい融資制度を知らなかったんだろ。

ホッホッホッ、それは商工会議所に行かないからですよ。実は、マル経融資は以前からあった制度なんです。商工会議所の長年の政策提言活動が実を結んで、平成21年に、グッと使いやすく改正されたばかりなんですな。

なるほどね、商工会議所って、ほんとに中小企業の味方なんだな。

平成20年度は46000件、1900億円の融資が実行されたそうですぞ。

へえ、意外にみんな使ってるんだな。マスター、うちでもマル経融資を受けられると思うかい?

さあ、どうかかねえ。

冷たいじゃないか。自分ばかりいい思いしないで、相談に乗ってくれたっていいだろ。

いやいや、私に聞くより近所の商工会議所で相談した方がいいと思いますな。

そりゃそうだ。じゃ、この足で早速、相談に行ってみるか。



(注)本融資は、従業員20人以下(商業・サービス業5人以下)の法人・個人事業主の方が対象です。また、本融資のご利用については、審査の結果、お客様のご希望に添えない場合もあります。



TOP SECRET 商工会議所のヒミツ



それは「feel NIPPON」

商工会議所が地域資源を活用したさまざまな取り組みを支援する「feel NIPPON」。
このプロジェクトから、すでに372の特産品や観光振興策が生まれていることをご存知ですか？
もしかすると、次はあなたの地域の番かもしれませんよ。



商工会議所を知ってもらうキャンペーン



詳しくはお近くの商工会議所へ。

「feel NIPPON」か、商工会議所とつきあってると、いろいろイイコトあるんだな。

平成18年に制度がスタートして4年、すでに全国の商工会議所が地域の小規模事業者と連携して、さまざまなプロジェクトを発表しているようすな。

マスター、物知りだなあ。で、具体的にはどういう支援が受けられるわけ？

資金的なバックアップはもちろん、プロジェクトによってはテレビや雑誌へのPR活動や、困った時にはその道のプロを紹介してくれるとか…。柔軟にきめ細かくサポートしてくれるようすですぞ。そうそう、いま開催中の「ギフトショー」への出展も、支援策のひとつですな。

ギフトショーといえば全国から目利きのバイヤーがぞろぞろ集まってくるイベントだよ。アピールのチャンスじゃん！

確かに、それなら地方の小規模事業者でも、全国をターゲットにした特産品や観光資源開発に挑戦しやすい。

やっぱり商工会議所って中小企業の味方なんだな！

感心してる場合かよ、オレたちもここはひとつ、商工会議所の支援を受けて、このまちならではの特産品開発にでも挑戦しようぜ。

よし！だったら、キミンちの裏山のキノコを使った商品開発なんだろうよ？

ダメダメ！毒キノコばっかだし〜。

じゃ、ウチの裏庭に生い茂っているドクダミ！あれをどうにか商売にできないかね？

なんか発想が貧しいんだよなあ。

ホッホッホ、観光客誘致策や工芸品とか、食品以外にも選択肢はたくさんあるんですぞ。

「feel NIPPON」のキャッチフレーズは「新しい食・旅・そして技」というくらいですからな。

なるほど、ワザといえば、うちの嫁のプロレスのワザの切れはスゴイぜ！

無理にボケてんじゃねえ！

ちなみに、最近うちのお店でも取り扱いをスタートしたこのスイーツも、feel NIPPONの支援を受けて発表されたもののひとつなんですよ。昨年のギフトショーで見つけて、すっかり気に入って仕入れてみたんですがな。

おお、うまそう！

よかったら、おひとついかがですか？

え、おごり？

マスター、ごちそうさま！

いやいや、お代はきちんといただきますすとも！

なんだよ、ケチくさいな、サービスじゃないのかよ！

うちも商売ですからな。

とにかく一度、商工会議所に相談に行かれた方がよろしいですぞ。商売のネタが見つかりますから、ホッホッホ。

